

平成30年5月15日

「小さな親切」運動生駒支部 定期総会



自治体3.0の まちづくり

～ニーズに応える行政から
共に汗をかくまちへ～

こむらさき まさし
生駒市長 小紫 雅史



今日お話ししたいこと

I 生駒市の課題

II 生駒市のまちづくりの基本方針(自治体3.0)

III 自治体3.0の取組事例

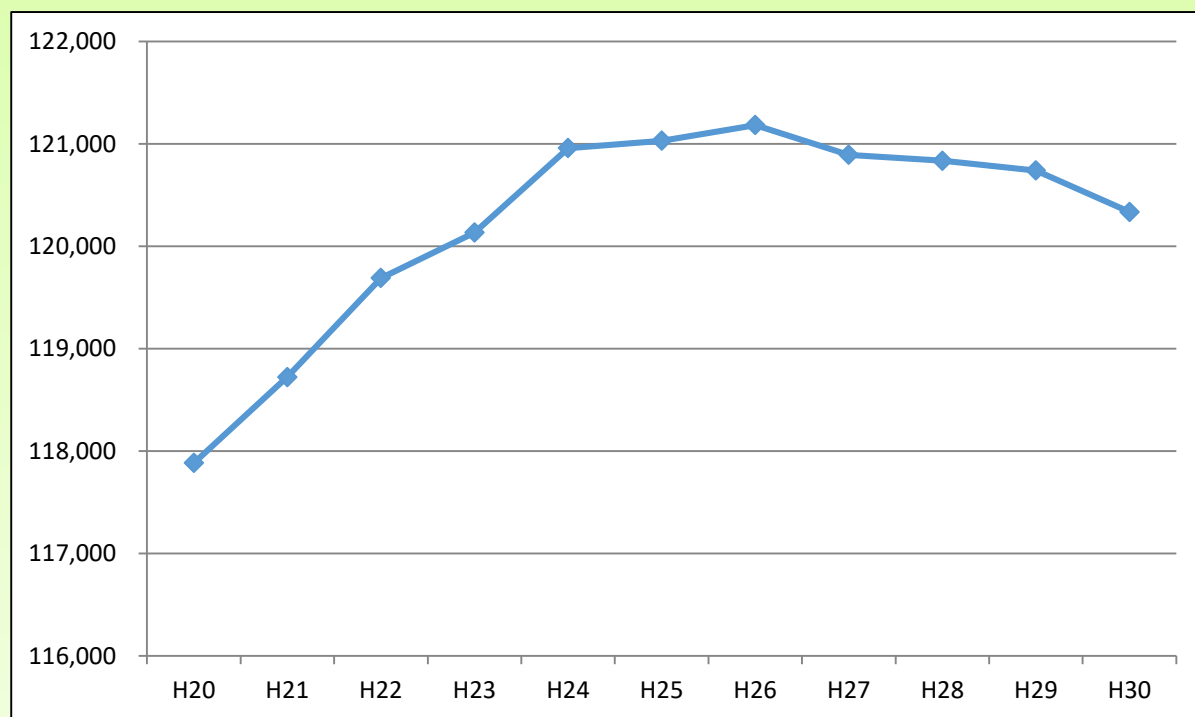
IV 自治体3.0を実現する生駒市の人づくり

I 生駒市の課題



課題① (人口増加の鈍化)

<生駒市の人口の推移>



平成26年
121,185人

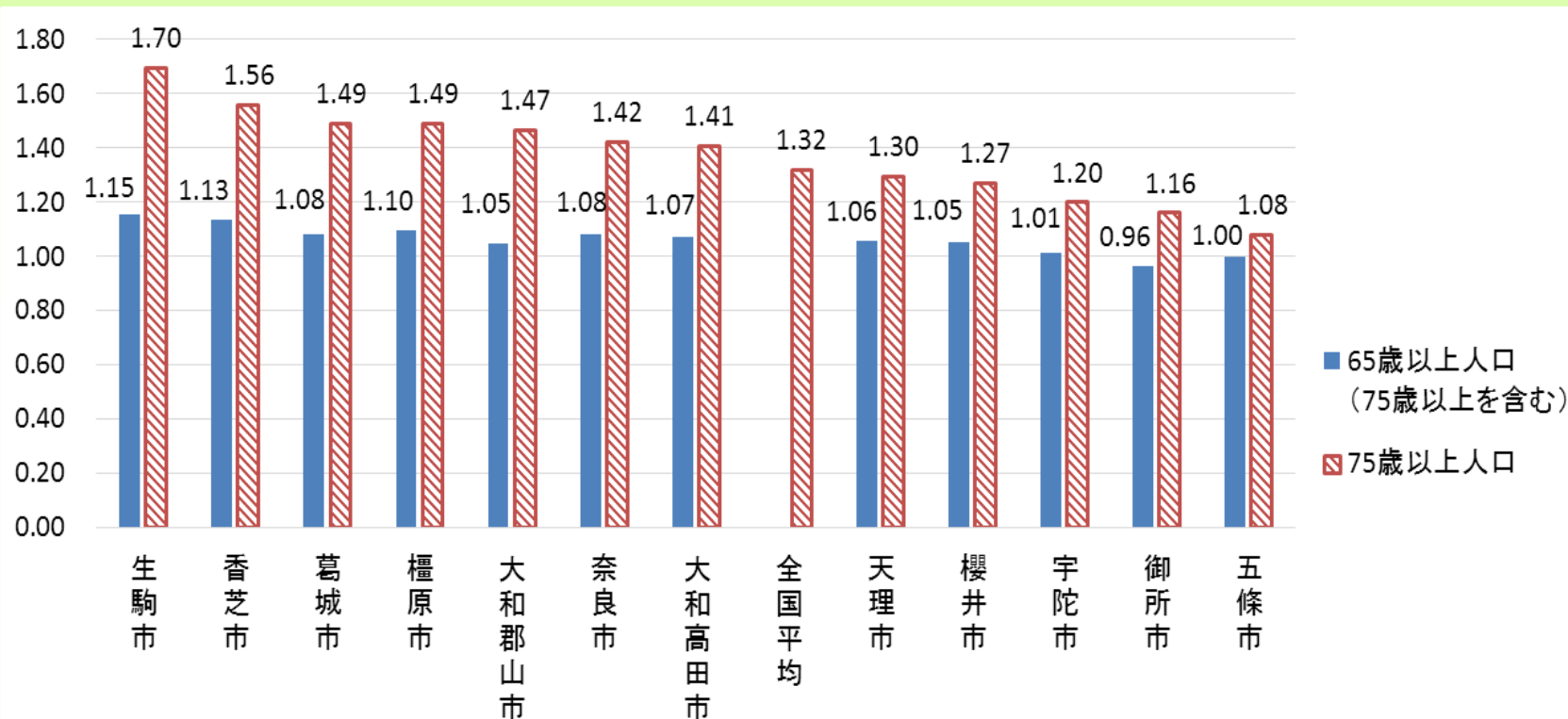
↓

平成30年
120,336人

→ 27年から、**微減**の傾向

課題② (高齡化の急速な進展)

県内12市における75歳以上人口の伸び率の比較
(2015年から2025年にかけて)



生駒市の高齡化のスピードは、**全国トップ5%**

課題③ (地域消費の低さ)

住宅都市として成長してきた生駒は、

産業・観光の振興施策が不十分

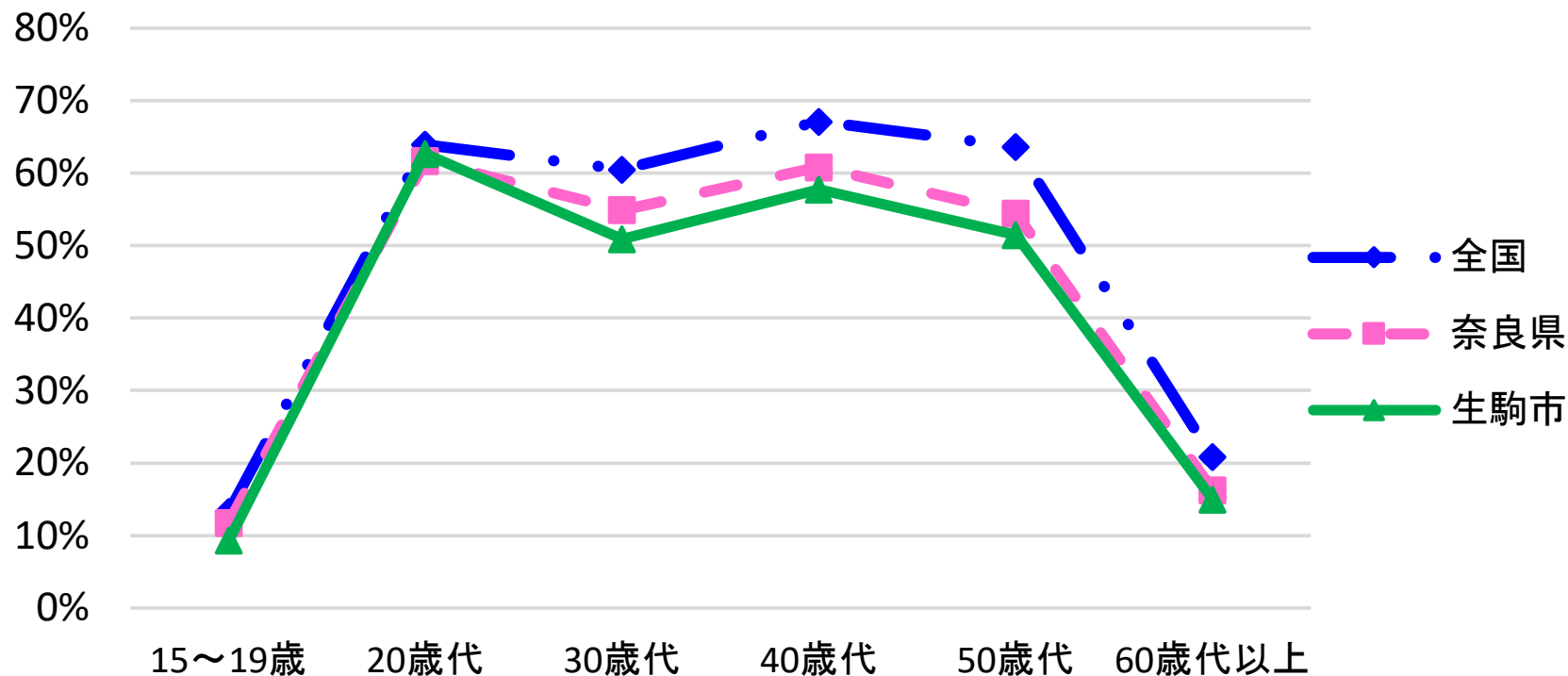
都道府県別「他の都道府県」での購入割合(二人以上の世帯)

順位	都道府県	他県での購入割合(%)	地域差※
1	奈良県	15.2	172.7
2	岐阜県	13.7	155.7
3	埼玉県	13.6	154.5
4	佐賀県	12.8	145.5
5	神奈川県	12.5	142
6	三重県	12.0	136.4
7	滋賀県	11.6	131.8
8	千葉県	11.5	130.7
9	東京都	10.7	121.6
9	京都府	10.7	121.6

※全国平均(8.8%)=100として換算

生駒市の地域消費率は、**全国最低レベル**

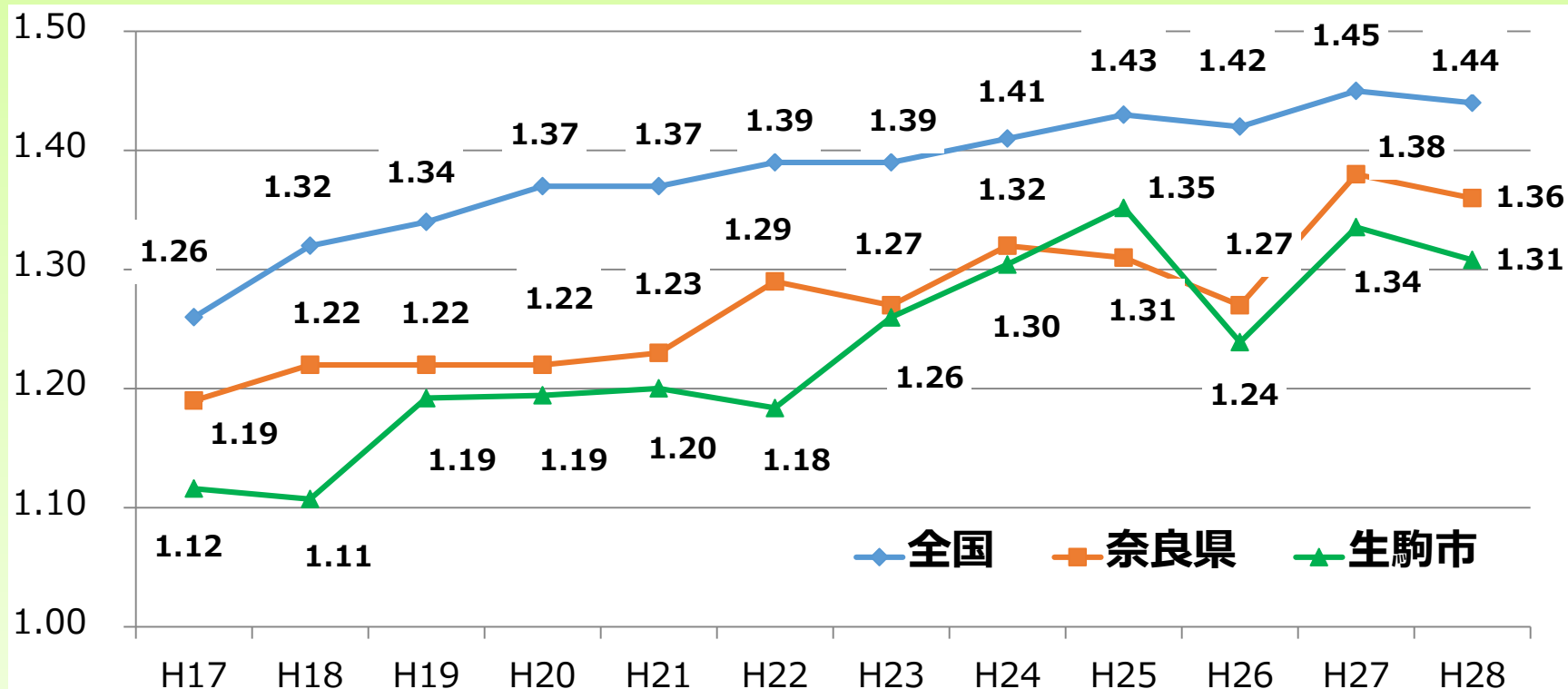
課題④ (女性就業率の低さ)



生駒市の女性の就業率は、**全国最低レベル**

課題⑤ (出生率の低さ)

合計特殊出生率の推移



生駒市の出生率は、**全国・奈良県よりも低い**

Ⅱ 生駒市の まちづくりの基本方針 (自治体3.0)



転入促進プロモーションの限界

①子育て・教育のまち「いこま」

どの自治体も子育て・教育をPR、違いが分からない

⇒ **7割以上**が行政サービスを調べず

②利便性の高いまち「いこま」

⇒ 都心回帰、都心部の**住宅供給過多**

人口増加に頼らない地方創生

〈子育て・教育〉 〈利便性〉 を売りにした転入促進だけでは、他都市との差別化が難しい・・・

活路は

まちのファンづくり

- ①「こんなまちで住みたい」と思える**場づくり**
- ②「生駒のために何かをしたい」と動く**人づくり**



市民が喜んでまちづくりに汗をかく

コミュニティづくり

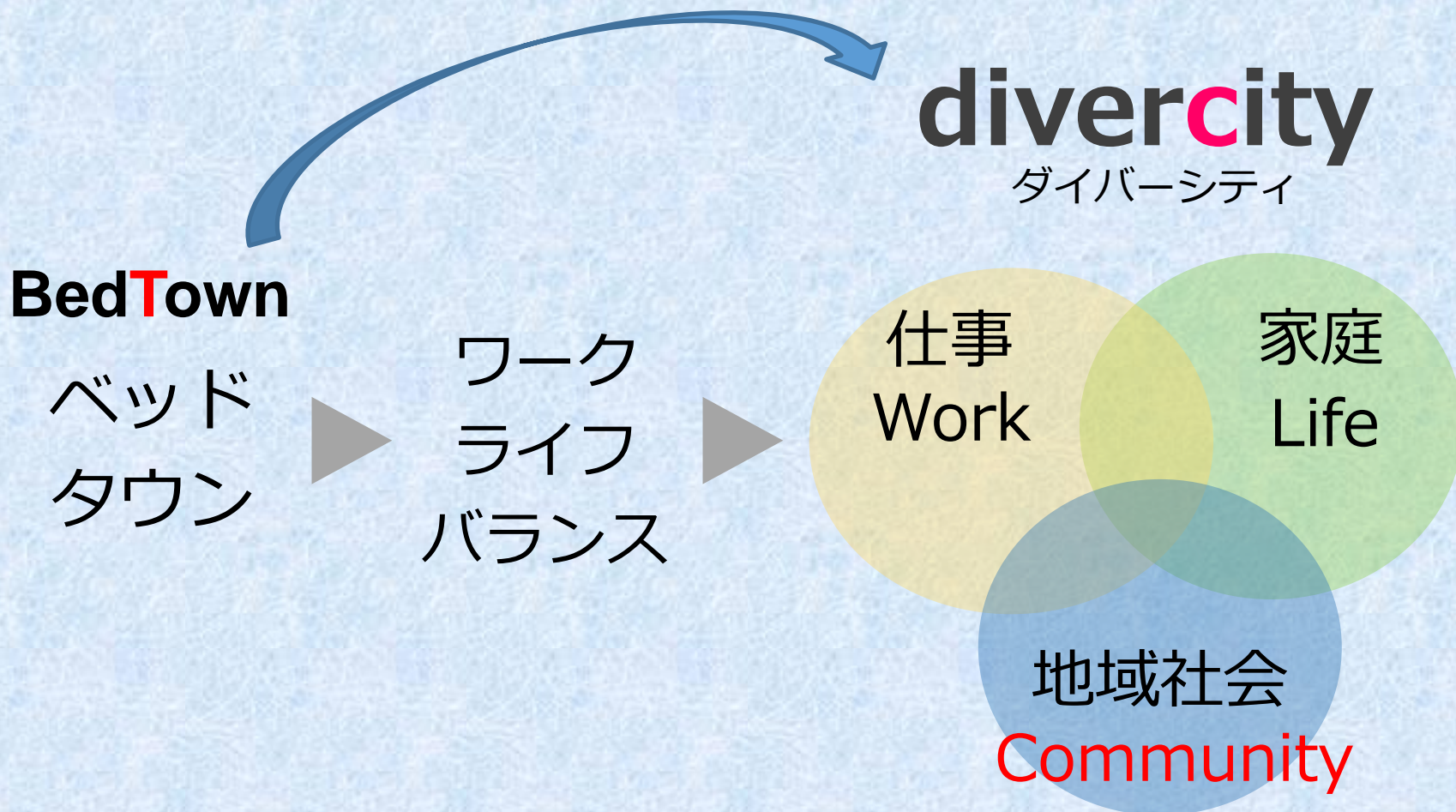
自治体3.0のまちづくり

	自治体2.0	自治体3.0
市民との関係	市民 = お客様	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民と共に汗をかく ・ 協創
基本目的	差別化	価値創造
コンセプト	<ul style="list-style-type: none"> ・ ニーズに応えるのが行政 ・ 民間企業に負けない！ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ まちを楽しむ！ ・ みんなの課題はみんな なで解決！
ターゲット	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市外の人を呼び込む！ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市内在住者の満足度 ↑ ・ (結果として) 人口流入、増加

⇒ 汗をかいてもらったほうが**市民満足度・定住希望率** ↑



ワーク・ライフ・コミュニティの融合



➡ 生駒市の定住意向率: **85.1%** (全国平均64.7%)



Ⅲ 自治体3.0の取組事例



1. いこま市民パワー株式会社(平成29年7月設立)



第10回協働まちづくり表彰 準グランプリ



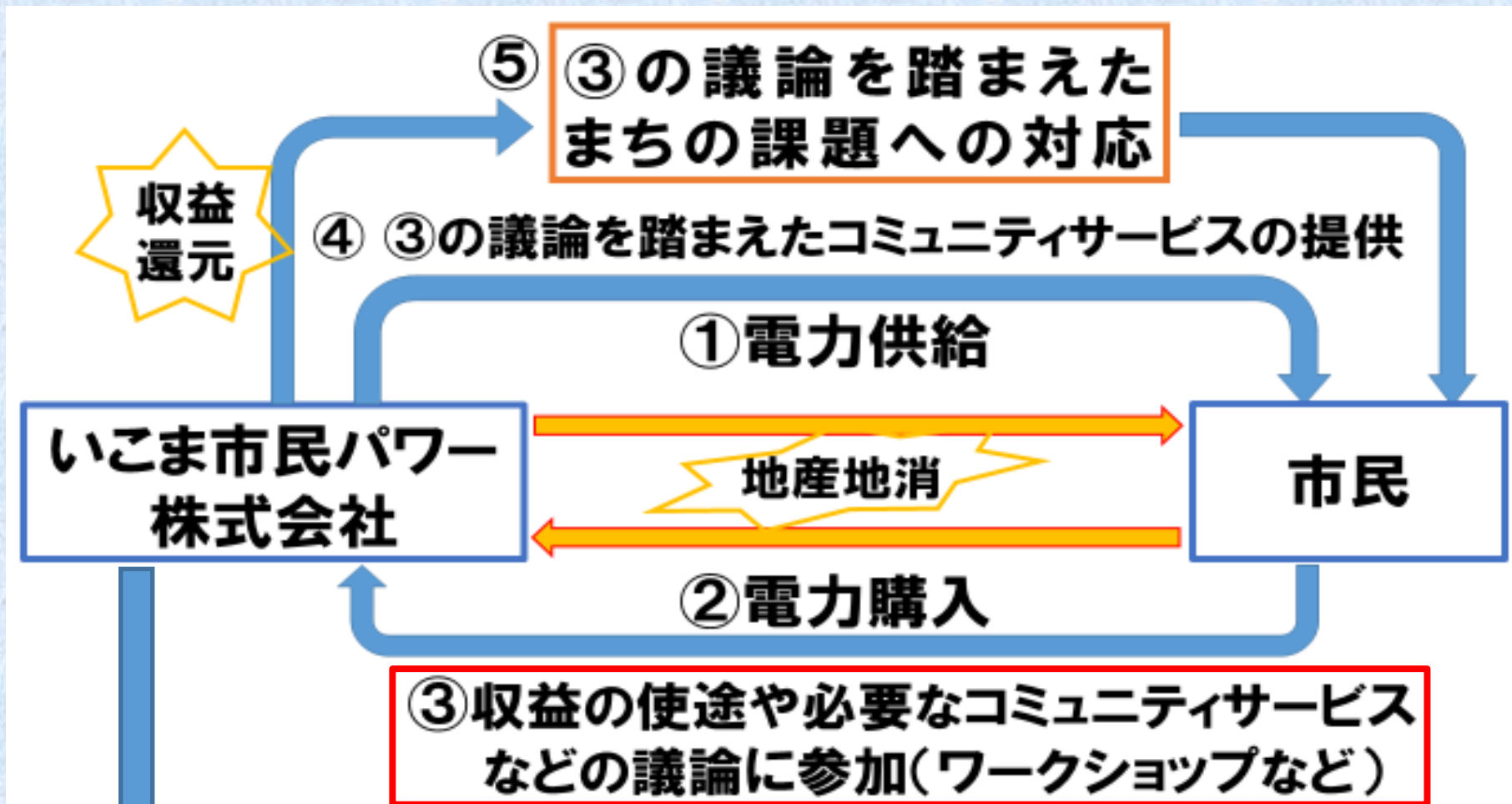
<出資比率>

出資者	金額	主な役割
生駒市	765万円(51%)	市政方針との連携 公共施設の電力調達
大阪ガス(株)	510万円(34%)	運営協力、需給管理 電力のバックアップ
生駒商工会議所	90万円(6%)	地域企業との連携協力 事業を通じた地域活性化
(株)南都銀行	75万円(5%)	事業を通じた地域活性化 財政面での支援
(一社)市民エネルギー生駒	60万円(4%)	太陽光発電からの電力供給 市民と事業をつなげる
計	1,500万円	

市民団体が出資する
新電力は**全国初**



＜事業の全体像＞



ICTを活用した地域サービス事業（見守り、地域消費拡大等）
EMS事業なども実施



<事業の目的>

『まちの魅力向上と課題解決に、
環境・エネルギーを切り口に取組む』

経済面

- ・ 収益は株主に配当せず、まちの活性化等へ
- ・ 地元雇用の促進
- ・ エネルギー関連のお金の地域循環

環境面

- ・ エネルギーの地産地消を推進
- ・ 新規再エネ電源の獲得

社会面

- ・ 市民の環境・エネルギー意識の増進
- ・ 収益活用やコミュニティサービスをWSで議論
- ・ 全国初！市民団体が出資する地域新電力



市民エネルギー生駒

～いこまの市民力のモデル～

全額市民出資による太陽光発電事業を運営

- シルバー人材の活躍
- 大半の出資が生駒市民
- あえて小口で
- 収益の地域還元
- 環境教育事業への協力



高い市民力の活用
市民力の一層の向上



<いこま市民パワーが生駒の課題に対応！>

1. 少子高齢化

- ⇒収益を子育て、高齢者施策に充てる
- ⇒シルバー人材の活躍、事業投資などまちへの貢献

2. 産業構造の弱さ

- ⇒いこま市民パワーが『稼ぐ自治体』の象徴
- ⇒地元雇用の創出、エネルギーコストの流出阻止

3. 市民力の活用

- ⇒ワークショップへの参加（契約者総会？）
- 市民エネルギー生駒への参加、投資

→ 将来のいこま市民パワーの顧客候補



2. プラレールひろば

家で使わなくなったプラレールを集め、駅前広場で大きな線路をつくって遊ぶ事業

- ・ 予算ゼロ
- ・ おもちゃのリユース
- ・ 父親の育児参加



市民団体との協働

- 育児ネットワーク
 - ・ おもちゃ病院
 - ・ 積み木広場
 - ・ 読み聞かせ etc



3. 日本一の高齢者福祉の街「いこま」

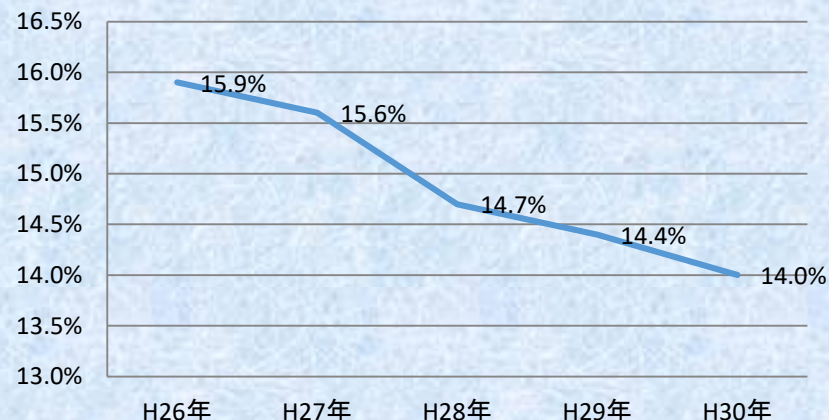
後期高齢者の伸び率が全国トップ5%！です、が...

(12176人(H26) → 13553人(H28))

介護認定率

- 介護認定率

4年で**1.9%低減!**



- 介護コストの削減

平成26年度決算額 422,305,303円

平成27年度決算額 385,803,843円

平成28年度決算額 371,747,093円

※H27の報酬改定額による影響もあります。

- 介護保険料の基準額 5,200円/月

(奈良県12市中3番目に低い)



介護予防先進都市「いこま」 2つの理由

① 一旦虚弱になった人でも

「本気で、健康に戻す」

ためのオーダーメイドのメニューづくりと実践

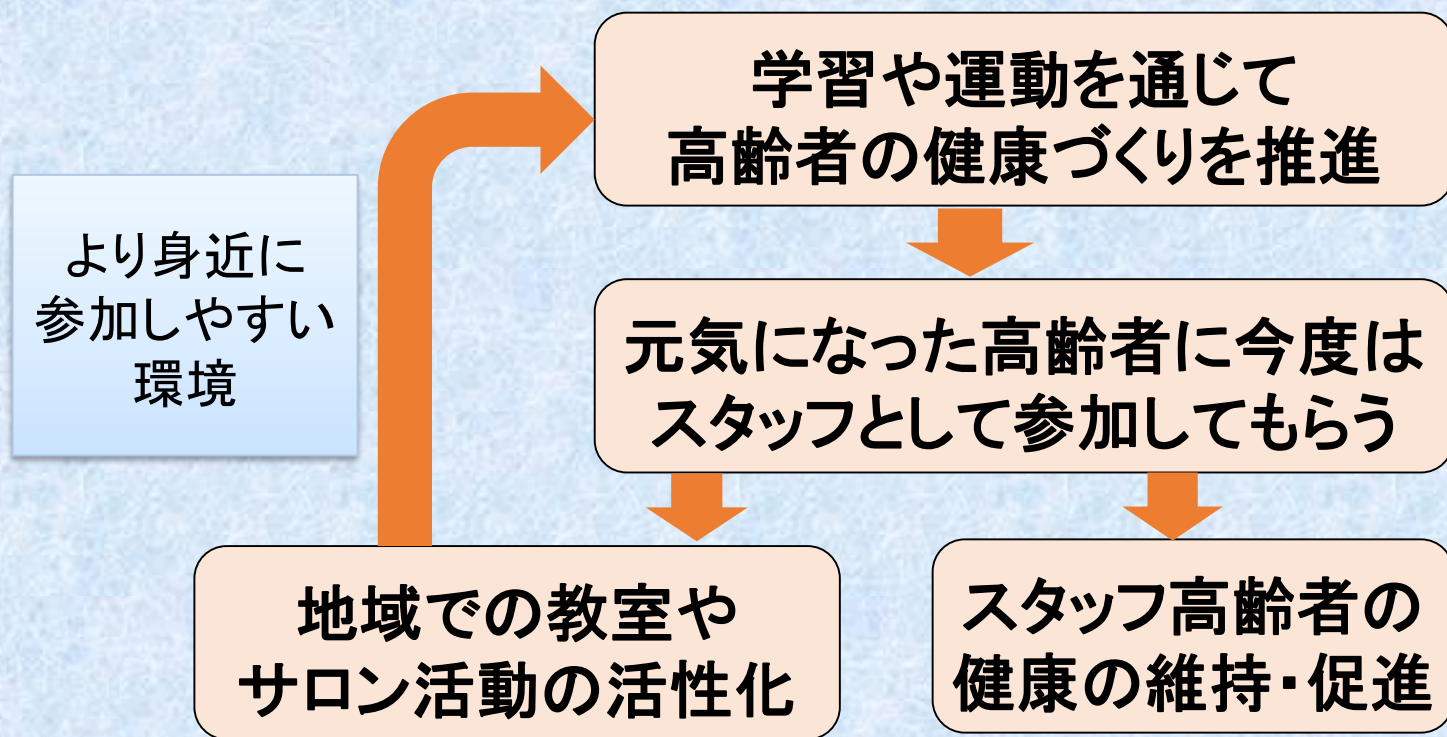
② 元気になった高齢者を

次のボランティアとして活用する

「本気の支え合いシステム」



生駒市が実現している 理想的な人材マネジメント



高年齢者の健康づくりを
高年齢者の力で！

高年齢者同士が支え・支えられる、好循環を行政が応援！

市民に支えられる認知症・介護予防の取組



市民力を活かした見守りネットワーク

- ・徘徊高齢者模擬訓練
- ・行方不明高齢者検索ネットワークシステム
- ・「ALSOKみまもりタグ」による見守り体制
- ・認知症の人や家族を支えたい人を養成する「認知症支え隊」養成講座



IV 自治体3.0を実現する 生駒市の人づくり





ikoma_first

こんにちは赤ちゃん訪問事業



♥ いいね! 5,100,000件

ikoma_first 発達状態と育児環境をチェックする先輩。超尊敬。

#全力でコミュニケーション #次はわたしの番 #彼氏には見せられない

AI can't do, but I can.

平成31年4月1日採用予定
生駒市職員採用試験
＜申込受付期間＞
平成30年4月1日 日～4月11日 水 23:59

SPI3で
受験可能

採用説明会

平成30年3月17日 土 13:00～17:00

場所 たけまるホール (近鉄生駒駅から徒歩3分)

採用情報は
こちら



ikoma_amore

脳の若返り教室



♥ いいね! 4,104,510件

ikoma_amore 今日は認知症予防の教室。先輩の人気まじやバイ。

#サポーター数関西一 #おこぼれちょーだい #これ引き継げるんか

AI can't do, but I can.

平成31年4月1日採用予定
生駒市職員採用試験
＜申込受付期間＞
平成30年4月1日 日～4月11日 水 23:59

SPI3で
受験可能

採用説明会

平成30年3月17日 土 13:00～17:00

場所 たけまるホール (近鉄生駒駅から徒歩3分)

採用情報は
こちら



社会の変化と公務員の役割①

- 人口減少・少子高齢化・財政の悪化・職員数減
- 市民ニーズの多様化、専門化
- 地方創生
- ITやAIの発展
- 新興国などの影響



国の方針に基づいた対応だけでは
自治体は**衰退・消滅**

その公務員のイメージ、3分で覆します。

#生駒は違う

生駒市 職員採用

平成30年4月1日採用予定
生駒市職員採用試験
申込受付期間
平成29年4月1日 9:00～4月16日 23:59

採用説明会
平成29年3月18日 13:00～17:00
たけまるホール (近鉄生駒駅から徒歩3分)

お問い合わせ：奈良県生駒市役所 人事課 ☎0743-74-1111 内線243



社会の変化と公務員の役割②

- 「新しい公共」の活性化
- リタイア層・主婦層の地域デビュー
- 現役世代のサードプレイス
- 学生等による実学志向（インターン・地域活動）
- CSRからCSV経営へ



汗をかいてくれる
市民や事業者の増加



自治体3.0時代に求められる公務員像

「始動」力

(0→1を生み出すリーダーシップ)

「協創」力

(「チーム○○」を築く力)



副業（地域貢献活動）の促進

地域貢献やまちづくり活動で報酬を得ることも可能

- 生駒市での地域貢献活動であり、報酬を伴うもの
- 在職3年以上の職員が対象
- 許可基準
 - 勤務時間外、週休日における活動であること
 - 生駒市との間に特別な利害関係がなく、職務の公正の確保を損わないこと。
 - 営利を主目的とした活動、宗教的活動、政治的活動、法令に反する活動でないこと
 - 報酬は、地域貢献活動として許容できる範囲



地域に飛び出す公務員を増やす！



自治体3.0の実現には

市民力 = 地域愛 + 行動力

が不可欠！

市民・事業者・行政が

ともに汗をかく

まちを目指す！

